

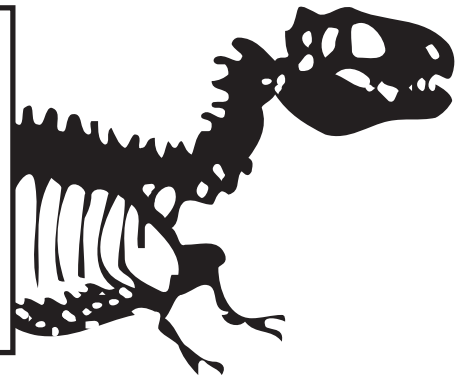
2021/2/24

編集・発行：大阪市立自然史博物館

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 tel 06-6697-6221 (博物館代表番号)

http://www.mus-nh.city.osaka.jp/ 学校向けページやキッズページも充実しています

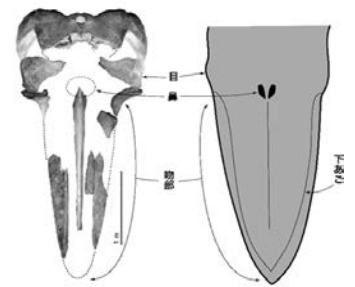
e-mail: tm@mus-nh.city.osaka.jp



※送付先の変更や、メールアドレスの変更などあれば、ご連絡ください。経費削減のため、なるべく通常の通信はEメールで連絡させていただきます。登録時に郵送を希望された方でメールアドレスを取得した場合は上記までご連絡ください。

■ 特別展「大阪アンダーグラウンド ～掘ってわかった大地のひみつ～」開催のお知らせ ■

みなさんは、「地下」と聞くと何を思い浮かべるでしょうか？地面の下にいる生き物やその様子でしょうか？たとえば、土を掘ると出てくるミミズ・土の中で何年も過ごすセミの幼虫・木や草の根っこなどなど。もっと掘り進めてみると、温泉や地下水の他に、子ども達が大好きな化石も出てくるかもしれません。そして、大阪市内には地下鉄が張り巡らされ、大きな地下街や地下駐車場も作られています。大阪の地下にはありませんが、石油や鉱物など、地下資源も人々の暮らしになくてはならないものです。



▲大阪の地下で見つかったカツオクジラの化石と図解

この特別展では、私たちが住む大阪の大地の成り立ち、地面の下に生きる生き物や、採集した標本からわかる大昔の大阪の様子について展示します。また、ボーリング標本やはぎとり標本など、何十mもの地下の資料がどのように採集され、調査されているのかもご紹介します。

特別展が開幕したら、ワークシートの作成状況や関連行事についても、このTM通信でお知らせしていきます。

■開催概要■

1. 名称 特別展「大阪アンダーグラウンド ～掘ってわかった大地のひみつ～」
2. 主催 大阪市立自然史博物館
3. 会期 令和3年4月24日（土）～6月20日（日）
※開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）
4. 休館日 月曜日（休日の場合はその翌平日）
5. 会場 大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール（花と緑と自然の情報センター2階）
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23
TEL：06-6697-6221 FAX：06-6697-6225
HP：http://www.mus-nh.city.osaka.jp/
地下鉄御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ800m
JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1000m
6. 観覧料 大人500円、高校生・大学生 300円
期間内特別展フリーパス 大人1000円、高大生600円
※本館（常設展）とのセット券は、大人700円、高大生400円。
※中学生以下、障がい者手帳など持参者（介護者1名を含む）、
大阪市内在住の65歳以上の方は無料（要証明）。30人以上の団体割引あり。
※本館（常設展）、長居植物園への入場は別途料金が必要です（セット券を除く）。
7. 後援 大阪府教育委員会、大阪市教育委員会

▽▲ 編集後記 ▲▽

感染症拡大で、オンライン以外の行事が中止になり、今号のTM通信はいつもの半分のボリュームになってしまいました。（そのため、レイアウト上、編集後記が1ページ目になりました）しかし、今春の特別展の開催が決まり、教員のみなさまにもお知らせすることができるようになりました。もう少し詳しく特別展や博物館の活動についてお知らせできればと思っています。（大江）



■ 行事案内 ■

自然史博物館では様々な行事を開催しています。申込みが不要な行事と必要な行事がありますので、行事情報をチェックしてご参加ください。博物館ホームページ「イベント」メニューからも申込みが簡単にできます。

◎ 申し込み方法

往復はがきか電子メールに、下記の内容を書いて博物館普及係あてに申し込んでください(※切日必着)。博物館のホームページからも、お申し込みいただけます。

1. 参加希望の行事名
2. 参加者全員の住所・名前・年齢・電話番号
3. 返信連絡先(往復はがきには返信用のあて名)

※定員を超えた場合は抽選することがあります。

抽選結果、集合場所、集合時間、持ち物など、詳しい内容は返信ハガキか電子メールでお知らせします。

◎ 申し込み先

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23 大阪市立自然史博物館 普及係

ホームページ: <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>

e-mail: gyouji@mus-nh.city.osaka.jp

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、3月7日(日)まで、参加者の方が集まって実施する行事の全てを中止しております。講演会・セミナー等はオンラインで、自然史博物館のYouTubeチャンネルで配信しております。詳しい参加方法については、ホームページでご確認ください。

※現在、実施予定の行事も、今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等によって、行事内容を変更または中止する可能性があります。

■ 自然史オープンセミナー ■

学芸員や研究者が自然史科学を話題に講演します。

●【ネット配信】「1600万年前の日本にいた植物」

今から約1600万年前、地球は現在よりも4～8℃ほど暖かく、日本列島には今とは異なる植物が生育していました。当時の植物たちはどのような変遷をたどり、現在の植生に至ったのでしょうか。具体的な植物化石の例をもちいてお話しします。

日 時：3月20日(土・祝) 午後1時～2時

その他：3月28日(日)まで見逃し配信を行います。

講 師：西野萌(地史研究室)

お問合せ：地史研究室 西野

お申込み：不要

■ ジオラボ ■

●「大阪の植物化石を探して観察してみよう」

化石採集と聞くと、ハンマーを使って硬い岩から採集する様子を思い浮かべる人が多いと思います。ですが、新しい時代の未固結な岩石の中には、水で柔らかくすることでピンセットなどを使って植物化石を取り出せるものもあります。今回は室内で100万年前に生育した植物の化石を探して観察してみましよう。

日 時：3月13日(日) 午後2時30分～3時30分

場 所：自然史博物館 実習室

定 員：24名(申込み多数の場合は抽選)

対 象：小学生以上(小学生以上は保護者同伴)

参加費：無料(博物館入館料必要)

お問合せ：地史研究室 西野

お申込み：必要<締切2月28日(日)>

■ 講演会 ■

●【ネット配信】大阪湾海岸生物研究会公開講演会「日本のウミウシよもやま話～70年にわたる地域調査から話題の最新研究まで」

殻をもたない海の貝の仲間のウミウシは、そのカラフルさ、かわいさから人気の生き物です。日本はウミウシの多様性においても、また情報量の多さでも世界で有数の地域です。今回の講演会では先人の足跡から現在の到達点まで、観察や研究のよもやま話を聞いてみましょう。

日 時：2月28日(日) 午後1時～4時

※今回は一般向けの見逃し配信はありません。

お問合せ：動物研究室 石田

お申込み：必要<締切2月26日(金)>

●【ネット配信】地域自然史と保全研究大会2021

地域の自然やその保全活動についての研究成果・活動内容を発表するイベントです。今回はオンラインでの開催になります。詳しくは、サイト(<http://www.omnh.net/konc/>)でご確認下さい。

日 時：3月7日(日) 午前10時～午後5時

行事形態：YouTubeチャンネルで配信(同時配信)

お問合せ：動物研究室の和田

お申込み：不要

共催・主催：関西自然保護機構・大阪市立自然史博物館

■ 植物園案内 ■

●長居植物園案内(3月)

日 時：3月13日(土) 午後2時30分～3時30分

●長居植物園案内・動物編(3月)「花と鳥」

日 時：3月20日(土・祝) 午前10時～12時

お申込み：必要<締切3月6日(土)>